



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒662-0977 西宮市神楽町  
5-23  
西宮 YMCA 内  
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

## 宝塚ワイズメンズクラブ 2022年12月会報 第408号

### 主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

K.C. Samuel(インド)

主 題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」

Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

スローガン 「自己を超えて、変化を起こそう」 BEYOND SELF and BE THE CHANGE

アジア太平洋地域会長(AP) Shen Chi-Ming (台湾)

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era

スローガン 「今すぐ実行を」 Doing It Right Now

西日本区理事(RD) 田上正(熊本むさし)

主 題 「原点を知り将来に生かす」 Know the origin and utilize it in the future!

スローガン 「立ち上がれワイズモットーと共に！」Stand up Y's Men with our Motto!

六甲部長 若林成幸(宝塚)

主 題 困難な時にこそYMCAと共に進もう

宝塚クラブ会長 小林康男

主 題 みんなでつなごう心の輪 笑顔で健康 笑顔で幸福

今月のテーマ :クリスチャニティー ・ ヒストリアン  
「それぞれの賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの良い  
管理者としてその賜物を生かして互いに仕えなさい」ペトロの手紙1-4-10  
クリスチャニティー委員長 福永君二(米子クラブ)  
ワイズメンズクラブ国際協会は、創立100年となりました。  
『先人に思いをはせるとともに、新たなヒストリーを築いていきましょう』  
ヒストリアン 濱田 勉(奈良クラブ)

#### 2022年12月クリスマス例会(ハイブリッド)

日 時 : 2022年12月21日(水)18:00~20:00

場 所 : 宝塚教会

会 費 : 3000円

第一部 クリスマス礼拝 石田由美子

開会点鐘 小林康男会長

ワイズソング 一同

讃美歌 258番「まきびとひつじを」

聖 書 マタイ伝 2章1~12

メッセージ 「豊かさの中の渴き」

宝塚教会 浦上結慈 牧師

讃美歌 271番「喜びはむねに」

アイリッシュハーブ 演奏

清水 祥江さん(大阪音楽大学音楽部声学科卒業)

永野 京子さん(大阪音楽大学音楽学部ピアノ科卒業)

第二部 会食と皆で讃美 多胡葉子

各委員会報告・YMCA報告誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンダ

閉会点鐘 小林康男会長

2022~2023 役員	会長	小林康男	
	副会長	郡家 学	
12月 誕生日	書記	福田宏子	
	会計	郡家 学	
	会計監査	吉田 明 加藤光信	
	担当主事	橋本 唯	
	メネット連絡	小林貴美子	
	直前会長	福田宏子	
	今田和子(24)		
	11月 実 績	例会出席者数	21名(Zoom2名)
		在籍会員数	20名
		出席会員数	11名(Zoom0名)
出席率		55%	
メイクアップ(内数)		1名	
メネット・コメント・孫メット		2名(Zoom0名)	
ゲスト・ビジター		6名(Zoom2名)	
例会充足率		105%	
アソシエイト会員		1名(Zoom0名)	
ここにこBOX		8,200円	
累 計 21,400円			
ファンダ(豚 肉,他)円 0			
累 計 18,200円			
(真菰茶) 24,820円			
累 計 43,000円			
ファンダ合計 64,400円			

## 聖句

「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい」

新約聖書・マタイ福音書1章20節

## 随想

「アドヴェント」と「アドヴェンチャー」は同じ語源です。「待つ」は「冒険」なのです。私は「アドヴェント」は人間の側に求められるものとばかり思っていました。しかし、そうではありませんでした。神の側にも「アドヴェント」と、そして「アドヴェンチャー」があったのです。マリアはヨセフと婚約中に聖霊によって身ごもっていることが明らかになりました。もしこの時、ヨセフが結婚前の妊娠ということでマリアを許さず、当時の律法に従って裁判にかけたら、マリアは処刑され、主イエスもこの世に生まれませんでした。

出産後も安心できません。ヘロデ王から命を狙われてエジプトに逃げ、大変な苦勞の積み重ねをしたマリアが疲れ切ってネグレクトをする危険もあったことでしょう。

ですから、神の側からみたら、主イエスが捨てられるかもしれないというハラハラドキドキはいつもあったはずです。

だから、ルカによる福音書で、天使がマリアに受胎告知をした時、マリアの口から「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身になりますように」(1章38節)という言葉聴いて一番ホッとしたのは神だったのではなかったでしょうか。

神は人間を創造する時、神をも拒絶することができる自由意志まで与えました。人間をロボットとしてはお造りにならなかったのです。そうでないと、真の交わりが生まれないからです。けれども、そのために神は毎日、大冒険を経験しなければなくなりました。神はとことんマリアを信頼し、ヨセフを信頼したのでした。

すべてのことをなさるお方である神がこんなにも2人の自主的な決断を尊重し、2人の思いに神ご自身のすべてを賭けた。これが神の側のアドヴェントであり、アドヴェンチャーでした。そこまで神は私たちが大切に扱ってくださったのでした。

だから、神の冒険に私たちも応えていくためには、武器を持って命を奪い合うようなことをしてはいけないのです。

浦上 結慈

## 11月例会報告

11月の例会には、宝塚在住で23年間に及ぶアフガニスタンの女性と子供の支援活動に取り組んでこられた宝塚アフガニスタン友好協会代表の西垣敬子さんとZoomでの東京の国際協力NGOジョイセフのアフガニスタン事業担当の甲斐和歌子さんから2つの報告を聞いた。

- 1) 西垣敬子さんの活動は1993年東京のアフガニスタン大使館開催のソ連侵攻時代の写真展を見て強く心を奪われた事に始まった。1994年に宝塚アフガニスタン友好協会を立上げ、同年他民族同士の内戦が続く現地の難民キャンプへ赴き、乳幼児のミルク、子供たちの学校用大型テント(国連が用意した学校も



男子しかはいれなかった)の支援をはじめた。毎年定期的の現地を訪ねて、女性達の生活支援の為にミンや刺繍糸の提供(この時は若い青年タリバンに世話になった事も)。井戸掘り、タリバンに隠れて作られた学校の支援、あげくは国立ナンガルハル大学の女子トイレの建設、総長の要請による女子寮建設、絵の上手なストリートチルドレンの絵を日本に持ち帰りお金に換えたり、とてもこの紙面には書ききれない。現地への訪問は計42回にも及ぶと聞く。女性たった一人で危険な所へ物資を運ぶ困難や、資金集めの苦労もいとわず、ただ一心に一番の弱者である女性と子供の為につくされ、現地の人々と百万の暖かい交流を重ね、長期にわたり平和を紡ぎ続けられた西垣氏の足跡に胸を熱くしました。

- 2) 国際協力NPOジョイセフは1968年に設立されアジア、アフリカを中心に妊産婦と女性、子供を守る運動を続けてこられた。この度は日本から要らなくなったランドセルを通じたアフガニスタンの女子教育の支援についてお話を聞いた

現在のアフガニスタンは国際社会から経済制裁を受けていて、タリバン政変以来一日一食も食べられない家族もあったり、貧困、早婚、家の手伝い、農作業の手伝い等の理由で小学校の就学率は男子で75%、女子は50%にとどまっている。ジョイセフではランドセルを送る事によって少しでも子供達が学校に行くきっかけが出来、人生に大きなチャンスが生まれる事を願っている。2004年から18年間で25万個のランドセルを送った。2004年に受け取った男子が母校の教師になった。女子のリマさんは2014年に医学部に入学し、2020年に医師になった。日本で集められたランドセルの旅は船でパキスタンのカラチ港に陸揚げされ、そこから陸路1,858kmの悪路を超えてアフガニスタンの届くが、費用も大変との由。困難を超えて届いたランドセルをもらった子供達の笑顔はたとえようもなく素晴らしく、ジョイセフのお働きの大きな実りを見る事が出来ました。



長年サポートされて来た東京の武蔵クラブに感謝の言葉で終わりました。

青柳美知子

## 11月第2例会報告

日 時 : 2022 年 11月9日(水)18:00~20:00

場 所 : 宝塚西公民館

出席者 : 青柳、石田、郡家、小林、武田、多胡、長尾、橋本、福田h、福家、若林、

### 議 題

#### 1. 例会の運営

1,12月21日(水)クリスマス例会について

会場 宝塚教会 開会 18:00~18:30 礼拝~

説教 浦上牧師

アイリッシュハーブ演奏 永野京子さん・清水祥江さん(謝礼:各¥5,000)

会食:「なだ万」のお弁当¥2160 またはアンパス(イタリア料理)等検討

会費:¥3,000、クッキー販売

2,1月例会 1月11日(水) 開会 18:30

スピーカー候補:風早ひさお(宝塚クラブ)さん

3,35周年記念例会 5月21日(日) 関西学院同窓会館

実行委員を決める、会場および例会内容の再検討:ex:ソリオホール、ベガホール etc.

候補:広島の平和委員会による“I Pray”, 会食:ex.ガスライト等他検討

#### 2. 各事業報告

(1)六甲部:

・六甲部会 11月12日(土) 準備・役割分担

皆様のご協力のお陰で、無事成功のうちに終わりましたこと、感謝でございます!

ありがとうございました!!

(2)Yサ・ユース:

チャリティーラン 11月23日(祝・水) 出席者:若林、多胡、石田、長尾、福田h

協賛金 団体2万円 個人3千円 出席者1千円

集合:阪急電鉄:西宮北口 8:40a.m.,三宮:市バス 9:12a.m.

参加者:「ミニヨン」の面をかぶって、仮装行列、:準備:11/21:10:00a.m.

宝塚西公民館

(3)国際、交流: 国際協力募金 12月11日(日)14:00~15:00 神戸大丸前

(4)地域奉仕・環境:西谷における、綿摘み:11/15または17日

(5)その他: 東西交流会:2/04~2/05,2023

場所:Kobe ANA Crown, 会費:¥20,000

3. ブリテン(長尾):Make-up-card(資料庫)

4. YMCA 報告(橋本):チャリテイ・ラン

5. その他

スピーカープロフィール  
アイリッシュハープ 演奏

### 清水 祥江さん

大阪音楽大学音楽部声学科科卒業。2005 年よりアイリッシュハープの活動を開始。

近鉄文化サロン上本町ベイベーハープ講師。

2016 年夏アイルランドで O'CAROLAN HARP FESTIVAL サマースクールに参加しコンペティションに出演。心温まる癒しの楽器、ハープの優しい音色を、広く知って頂けるようにと、親しみやすいコンサートを行っている。



### 永野 京子さん

大阪音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。大阪音楽大学附属音楽院認定指導員。クラシックピアノの演奏活動を経て、結婚式のオルガニスト・聖歌隊として活動し、現在に至る。2000 年より、主イエス・キリスト教会を拠点にゴスペルクワイア「ジェネシス」のディレクターとして活動。アイリッシュハープの音色の美しさに魅せられ、2010 年頃より、清水祥江氏に師事



#### 演奏曲目

- ユー・レイズ・ミー・アップ
- 生命の理由
- オー・ホーリー・ナイト
- プレイズユー

#### 皆さんで讃美しましょう

- きよしこの夜
- 牧人ひつじを
- もろびとこぞ

## 第24回チャリティ・ランに思う

恒例のチャリティ・ランが、11/23(火)、神戸「しあわせの村」で開催された。例年になく、珍しく小雨がふり、開催可能性を一瞬疑ったが「雨天決行！」との連絡が入った。開催、一昨日に、宝塚クラブは今回は仮装行列で参加:例えば「七福神」の格好で行進！と考えていたが、現代の若者や子供たちには通用しないのでは？という疑問に駆られ、急遽

子供たちの間で人気のある「ミニヨン」に変更！:様々な「ミニヨン」のお面作りに興じた。

傘寿に近い老若男女が様々な「ミニヨン」を描く姿は、まさに幼児そのものに感じられた。

雨に煙中での、徒競走等が始まり、お姫姿の園児、テレビ等での人気番組での登場人物達の行進の中に宝塚クラブ(若林、多胡、石田、郡家、福田h)+若者数名をくわえたミニヨン軍団が笛、鈴、ラッパ等の鳴り物を入れて、1.2Km の行進を行った。

毎年、開催にあたり、様々な業者に協賛金の依頼をしに行くのが常であったが、このコロナ禍の下、それが困難となったものの、それにもかかわらず、依然として数社の協賛社の方々のご協力には、頭が下がる思いがした。

昨年、ワイズメンズクラブ 100 周年記念事業として、植樹した「染井吉野」の桜樹、しっかりと根を張り、この春には美しく桜の花が開花したという。そして、より一層その雄姿を目のあたりにして、感激を新たにした。

来年のチャリティ・ランには大勢の元気溢れる老若男女の走る姿を想像しつつ、雨に煙る紅葉のグラウンドを後にした。



福田宏子

## CS 事業

### 西谷での今年度最終綿積み

12 月 1 日に矢部さんの呼びかけで師匠こと児玉さんの運転の車に若林、矢部、多胡の 4 人で西谷綿畑に。一面ワタの花が咲き乱れというわけにはいかなかったものの一本ずつ丁寧に綿をつみあげました。そして摘み終わった後の綿の枝は全て抜いて来ました。綿は家に持ち帰り、シコシコと種取りをして自立のいへにワイズからの綿の収穫分ですと届けました。西谷行きは綿摘みをするためだけでなく西谷の自然を満喫できる。

そして思いもかけない人との出会いも楽しめる。今回は西谷の古民家をリホームしてオープンされた蕎麦屋さんのお店でお昼を美味しい蕎麦も堪能。これらを考えながら、来年の 5 月にはまたワタの種植プラス α の CS 事業が広がればと思う。



多胡葉子

## エフエム宝塚 83.5 に出演

11 月の半ばに宝塚 NPO センターの馬越さんから電話が入り、「NPO センターに毎月 FM 出演の枠があり、12 月に地域で活動されているワイズメンズ活動についてお話をしていただけませんか」と。しかし市民クリスマスに関して宝塚ワイズの FM 出演が 14 日に既に決まっている。同じグループが月 2 度出演できないとのことでワイズ活動でなく YMCA 活動を中心に話をさせていただきたいとお申し出。それを踏まえて西宮 YMCA のスタッフであり、宝塚ワイズの担当主事である橋本唯さんに出演を依頼して多胡と二人で出演することになった。

12 月 8 日(木)の午前 10 時 30 分から 11 時まで。パーソナリティーが棚橋順子さん。彼女はお連れ合い、ご兄弟ともに余島のキャンプリーダーの OB.また、彼女自身もご家族で余島キャンプの体験者。まず、宝塚ワイズの活動、そして YMCA の活動の数々がパーソナリティーの上手な引き出しにとともスムーズに話題が運んだ。YMCA とワイズの共同の活動の最近の例として先日開催されたチャリティランのことは宝塚ワイズの仮装ミニオンでのランを例に挙げ 3 人の会話が弾んだ。YMCA とワイズの関係の豊さが伝わった例の一つ。30 分の時間はあっという間に過ぎ、最後はヤングマンのレコードを流して終わった。どれくらいの方々が聴いてくださっていたかはわからないもののこのようなチャンスを NPO センターから声かけてくださったことはとても嬉しい FM 出演であった。



多胡葉子



## 【YMCA ニュース】

### 【第 24 回神戸 YMCA インターナショナルチャリティーラン 2022 終了報告】

11 月 23 日 (祝・水) に雨の中ではありましたが、チャリティーラン 2022 を無事に終えることが出来ましたことをご報告いたします。

雨のために参加キャンセルが多く出ましたが、以下が当日の参加者数になります。

種 目		
3.5 kmラン	2 チーム+10 名	のべ 15 名
1.2 kmラン	4 チーム+9 名	のべ 30 名
1.2 kmウォーキング	19 チーム+21 名	のべ 106 名
計	25 チーム+40 名	のべ 151 名



収支報告などは集計が出来ましたら、またお知らせします。

宝塚ワイズのみなさまは、ミニオンになって参加していた子どもたちや高校生、YMCA スタッフを巻き込みながら、ウォーキングを盛り上げてくださいました。

感謝申し上げます。ありがとうございました。

連絡担当 橋本 唯

### 編集後記

今年の市民クリスマスを3年ぶりにリアルで行う準備をすすめて来ました。個人的にも今年は合唱団に復帰しました。コロナに注意しながら、コロナを吹き飛ばす勢いです。

ブリテン 長尾 亘





第18回  
市民クリスマス  
YMCA国際協力募金・ウクライナ支援募金

2022年12月17日(土)  
午後2時開演(開場1時30分)

宝塚ベガ・ホール

(入場無料/全席指定のため入場整理券をお求め下さい)

みんなでつくる  
**ONE  
Christmas**

第1部

みんなでクリスマスを祝おう

ハレルヤ・コーラス 市民クリスマス合唱団  
こどもたちの合唱 宝塚厚生幼稚園  
ミュージックベル合奏 ポップンリンガーズ  
フラダンス 関西学院大学三田キャンパス  
フラチーム“マハロ”

第2部

朗読と音楽でつづるクリスマス物語

パイプオルガン: 崎本 晴子 ピアノ: 中川 史子  
合奏: アンサンブル・ダカーボ  
合唱/独唱: 市民クリスマス合唱団  
朗読: 加悦里子(ホフマン作 クリスマスのお話)  
曲目: リコーダー協奏曲八長調(テレマン作曲)  
荒野の果てに・鳥の歌・パッツフェルベルのカノン  
ジングルベル・あわてん坊のサンタクロース ほか

お願い: 感染症予防のため予告なく中止または無観客になることがあります  
入場整理券を希望の方は出演団体または実行委員会へお申し出下さい

主催: 宝塚ワイズメンズクラブ

協力: 日本キリスト教団 宝塚教会・甲東教会

後援: 神戸YMCA・宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市国際交流協会・宝塚市文化財団  
関西学院同窓会宝塚支部・ワイズメンズクラブ国際協会西日本区及び六甲部

連絡先: 実行委員会 若林成幸 tel: 090-9708-0071 e-mail: shige-wakabayashi@nifty.com  
(ハレルヤ・コーラスに出演希望の方は予めお申し出下さい。)

